

平成 27 年第 4 回中津川市教育委員会（定例会）議事録（要旨）

日 時 平成 27 年 4 月 22 日（水） 午後 1 時 30 分

場 所 にぎわいプラザ 4-1 会議室

出席委員 小幡 隆徳 松田 幸博 田島 雅子
小栗 仁志 大井 文高

事務職員 勝事務局長・原文化スポーツ部長・原教育次長兼学校教育課長
今井事務局次長兼教育企画課長・末木文化スポーツ部次長
小林図書館長兼蛭川済美図書館長・西尾教育研修所長
小椋幼児教育課長・山下子育て政策室長・西尾阿木高等学校事務長
辻発達支援センターつくしんぼ所長兼発達相談室長
川合文化振興課長兼市史編さん室長・二村図書館副館長
川上鉱物博物館長・楯中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

番 号	議 題	結 果
報第 1 号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
議第 16 号	平成 27 年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会の設置について	承 認
議第 17 号	中津川市教育委員会の附属機関等の委員の委嘱について	承 認

【開 会】

【議 事】

【委員長】議事に入ります。日程第1、報第1号 専決処分の承認を求めることについて、提案をお願いします。教育企画課長、お願いします。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

【委員長】専第1号 平成27年度市費負担職員の任免について、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。田島委員。

【田島委員】大変懐かしい顔も見ることができまして、ようこそお出でくださいましたというところです。先日の歓送迎会のときに、教員で転任の方のあいさつの中で「市の職員の方は転任しても前からそのポストについていたように仕事をし始めている。切り替えが大変上手だ。それに驚きました」というお話がありました。切り替えが大変上手で滞ることなく仕事を進めるというのは、大変素晴らしいことだと思うんですが、全く新しいところの人になってしまい、以前の職場とのつながりを断ってしまったら、やはりいけないと思います。なぜ自分が望まれてこの教育委員会に来たのか、ということをしかりと踏まえていただいて、以前におられた職場、こうしてみるとそうそうたる職場におられて、子育てに大変直結した職場におられる方々ばかりということで、以前におられた職場との関連、つながりをしっかりと意識して、仕事を進めて行っていただきたいと思います。以前の職場の経験子どもたちのために生かすという考え方をお願いしたいと思います。以前の職場と教育委員会とをつなぐしっかりした太いパイプになっていただきたいと思います。

長い今までの経験を持っていらっしゃる、ノウハウを持っていらっしゃる方々が、こちらにおいでくださったということで、またそれを望まれてこちらにおいでになったということで、そういう意識をもって仕事を進めていただけると、子どもたちのためになっていただけではないかと思います。

去年、勝事務局長がおいでになったときから、中津川市議会の様子を教えて下さるようになりました。そうすると、私たちも中津川市議会が非常に近いものになったというか、情報もいただけ、広がったということもありましたので、送る方の方々も、昔ここにいた人ではなく、迎える人も新しい職場にしっかりとそれだけで決めるということではなくて、どちらも分かる人、太いパイプという形で意識して輪を広げて、子どもたちのために役立てていただきたいと思います。

【委員長】キャリアを広げてそれを生かそうということです。ほかによろしいですか。

今、田島委員の言われたことで私も思うんですが、新しい職場で新しい仕事にいたとき、どなたかから電話があって出たときに「ちょっと私は分かりません」ということの恥ずかしさを感じると、本当にそこできちんとした引き継ぎができて、自分がその仕事に対して責任をもっていくということでないとな務まらない。学校経

営よりも厳しいのかなと思って私は聞かせていただきました。

それでは、専第2号について、ご説明をお願いします。教育企画課長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】ご意見、ご質問ございませんか。

それでは、専第3号について、ご説明をお願いします。文化スポーツ部次長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】専第3号について、ご質問、ご意見等ございませんか。田島委員。

【田島委員】少し方向が違うかもしれませんが、指定管理者の方が管理をこれからするということですね。その方々が代わったということですが、利用者の方々からの声を聴くようなシステムはありますか。

【文ス次長】指定管理をしていくに当たりまして、今回、指定管理者となるところから計画書を出していただいています。その中で利用者の声を聴きながら施設の利用を促進していくことも計画に入っていますので、そのあたりの実際のやり方については、まだ始まったばかりの部分がありますが、私たちと相談しながら進めていきたいと思います。

【田島委員】利用者の声の聴き方等が、分かれば教えていただきたいと思います。それと、今、公共の施設を使うということで、お金を払えばいいという意識で使っている方が増えていると思います。そういうことについても少し深めて考えていただき、公共の施設を使う、みんなのものとか、協力して向上させていくという形に進めていっていただければ有り難いと思います。意識が大分変わって行っているのを確かめながら進めていただきたいと思います。

【委員長】特に貸し出しの場合、こういったことには貸さないというものは、従来通り同じように引き継がれていくものなのか、その辺はいかがですか。

【文ス次長】貸し出しできない部分については、これまでのものを継続してまいります。

【委員長】今、公共のということで田島委員から指摘があったのですが、その辺が今までの引き継ぎとして大事なところだと思いますので、よろしくお願いします。

【松田委員】指定管理になってくるので、ちょっと心配なのは、偏った使い方をされるといけないというのがあるのと、たとえば特定の団体を優遇することがあってはいけないですし、その辺は管理者の管理者であるべき行政として、きちんと目を光らせておく必要はあると思います。できれば利用者の声というのは、行政に届くようなシステムにしておいた方が、透明性が高いという気がしますので、その辺のところも一つご検討いただければ有り難いと思います。

【文ス部長】今回、27年度からスポーツ施設、文化施設を指定管理に出しました。今後2つの施設の適切な管理等について、十分指導しながらいきたいと思っております。法的には、3カ月に1度ということがあるのですが、それ以前にまず1カ月

に1回は協議しながら、状況を確認してまいりたいと考えています。また、利用者の意見は、アンケートやポストはあるということですが、直接行政側にも反映されるシステムも、ご意見をいただきながら検討してまいりたいと思います。

【委員長】同じような危機感をもって対応してくださることですので、心強く思います。ほかにはよろしいですか。

それでは、報第1号 専決処分の承認を求めることについて、は承認とさせていただきます。

続きまして、日程第2、議第16号 平成27年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会の設置について、ご提案をお願いします。原教育次長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】ご質問、ご意見ありませんか。

それでは、議第16号 平成27年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会の設置について、は承認とさせていただきます。

日程第3、議第17号 中津川市教育委員会の附属機関等の委員の委嘱について、提案をお願いします。教育企画長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

【委員長】議第17号について、ご質問、ご意見等ございませんか。

特にご意見、ご質問ございませんので、議第17号 中津川市教育委員会の附属機関等の委員の委嘱について、は承認とさせていただきます。

以上で議事は終了しました。事務局から次回の委員会の予定について報告をお願いします。

【教企課長】次回は、5月19日火曜日の午前中です。時間はまだ決まっていません。

【委員長】5月19日火曜日午前中で、9時から大丈夫ですか。

【松田委員】9時と決めておいて、議案によって変更があればご連絡いただければいいです。

【委員長】それでは、5月19日火曜日の午前中の日程については、事務局で検討していただいて、お知らせをお願いいたします。

以上で第4回定例会を閉会します。ありがとうございました。

〔閉会（午後2時17分）〕